

12月定例会

住みたい、住み続けたいまちの実現
を目指し、全34件の議案を可決

平成27年第4回定例会を12月3日から18日までの会期で開催しました。提案された各種条例、予算案など34件を原案可決し閉会しました。委員会付託された議案などは本面、また陳情の結果は最終の一覧表のとおりです。

総務常任委員会

指定管理者の指定について (海老名市文化会館)

《概要》

海老名市文化会館の平成28年4月1日から5年間の指定管理者を相鉄・神奈川共立共同事業体とします。

《主な質疑》

問 指定管理者を選定するにあたり、市民をはじめ利用者から意見聴取をしたのですか？

答 アンケート調査などは行っていないが、毎月経営会議などでモニタリングを行っています。利用者の声では、市が管理を行っていた時よりも開館時間を延長するなど、利用し易くなったと聞いています。

問 駐車場の管理面積が増加しますが、委託料の増額はありますか？

答 現在より若干増額する予定です。

意見

文化会館の管理運営については指定管理者だけでなく行政も課題解決に取り組んでいただきたい。

文教社会常任委員会

海老名市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

海老名市学童保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

《概要》

家庭的保育事業などに従事する職員および学童保育クラブの支援員となる資格要件に地域限定保育士を加えます。

《主な質疑》

問 家庭的保育事業の保育施設は市内に何ヶ所あり、保育士は何名ですか？

答 小規模保育所が1ヶ所あり、保育士は6人です。

問 地域限定保育士の採用にあたり、他の保育士と労働条件などの差はありますか？

答 3年経過すると通常の保育士資格になるため、労働条件などの差はありません。

意見

引き続き保育士の確保に努めていただきたい。また、保育士のレベル

アップの研修も民間と協力して行うことを望みます。

経済建設常任委員会

土地の処分について(市営杉久保住宅跡地(建物解体撤去条件付)売払い処分)

《概要》

市営杉久保住宅跡地(建物解体撤去条件付)を売払い処分します。

*** 算 ***

平成27年度海老名市一般会計補正予算(第5号)

総務常任委員会

《主な質疑》

問 執行残を積極的に予算活用しているようですが、どのような方針ですか？

答 市民ニーズを最大限具現化するとともにさまざまな社会経済情勢にも的確に対応するとともに、早期の市民サービスの実現を図るため、必要な事業に充てています。

意見

目まぐるしく変貌する社会情勢に対応するとともに、市の健全な財政力維持を今後も継続されることを期待します。

文教社会常任委員会

《主な質疑》

問 健康状態を測定できるコーナーを利用する際、アドバイスを受けることはできますか？

問 市営杉久保住宅跡地の建物解体に際し、アスベストの飛散の恐れはありませんか？

答 建築当時の状況から、建物建材のアスベスト使用の恐れはありますが、飛散性は比較的低いと考えられます。解体業者の責任で適正に処理されるものと考えます。

意見 市営杉久保住宅跡地の売却に関しては、解体時のアスベストの関係など、近隣住民に不安が無いようにしっかりと取り組まれることを望みます。

答 保健センターに設置する予定なので保健師の人員配置をすることで、相談しやすい環境を整えていく予定です。

意見 特定健康診査等事業については、今後も市民のニーズを聞きながら直営・委託の判断をしていただきたい。

平成27年度海老名市下水道事業特別会計補正予算(第2号)

経済建設常任委員会

《主な質疑》

問 雨水管渠の整備事業費が減額となっていますが、進捗に問題があるのですか？

答 工事の遅れはありませんが、計画的に進捗しており問題はありません。

意見

下水道整備については、激しい雨により雨水被害の影響が大きいことから、雨水対策について、早期に対応されることを望みます。